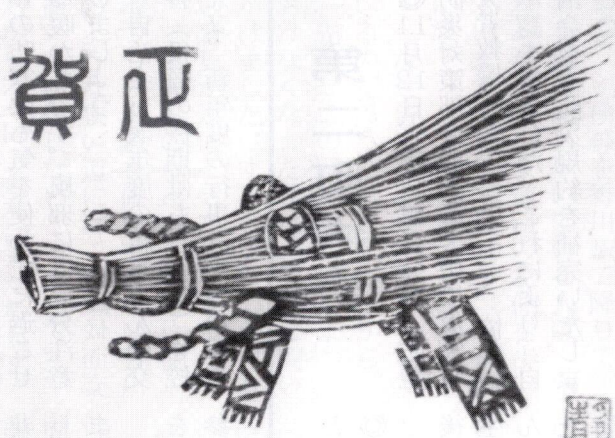


# 報かがわ

発行所 香川自治会館  
 発行人 香川自治会館  
 編集者 香川自治会館  
 印刷所 (有) スエカネ印刷

## 年頭のあいさつ

香川自治会長 黒沼光春



世界でありますようお祈り申し上げます。

さて、私たちのまち香川に目を向けましょう。まず第一にあげなければならぬのは、「香川駅前防犯連絡所」の設置であります。

平成18年2月16日(木)に開所式を行ない、現在百数十名の防犯ボランティアにより地域の連帯意識の高揚と犯罪の抑止を目的とした防犯の拠点としてパトロールを実施しております。ご協力して頂き厚くお礼申し上げます。この連絡所は交番が新設されるまでの一里塚となるものです。今後とも「交番新設」を関係機関

あけましておめでとうございます  
 昨年是小泉内閣から安倍内閣が誕生し「美しい国」日本の国造りがスタートしました。  
 ネーミングの無い実感なき景気が拡大が持続するなか、改革・拉致・品格・命・格差・犯罪…という言葉が私たちの目を・耳を引きつけ、又、北朝鮮の核実験など国の針路を左右するような問題が重く学校通学区についてであります。皆様もご承知のとおり、当該区域

の住居表示は、みずき一丁目〜四丁目、小学校の通学区は香川小学校に決定されました。香川四丁目・五丁目は従来どおりの通学区となり分断は避けられました。香川小学校と近隣小学校との生徒数のアンバランスは是正されません。

「香川小学校学区検討委員会」が作成した通学区とは、全く異なるものです。決定権は行政にあるとは言え誠に残念な結果となっております。

今後私達にとりましては、自治の本旨に返り、ことを前向きに捉え明るく住みよい地域社会を創るのがとるべき道であると考えております。何卒よろしくご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に今後の課題の主なものであります。まず第一に「香川自治会館」についてであります。現在の会館は、昭和51年に建設されたものであり、既に32年を経過しております。軟らかい地盤の上に建設され、老朽化も進んでおりますので、修理、新築等について検討し、いろいろな要件に対応した会館にしたいと考えております。

第二にコミュニティセンターの誘致並びに公共広場の確保であります。香川地域には住民の集える公共施設がありません。これらの施設は、自治会の目標を達成するためにも、又防災等に対処するためにも不可欠なものと考えております。

以上のように香川には、身近な問題が数多くありますが、役員の皆様をはじめ地域住民の皆様のご理解とご協力が必要です。今年も明るく住みよい香川を目指し活動する自治会活動に暖かいご支援をお願いいたします。

## 各町内会年頭の挨拶

第一町内会長 入澤昭一

第三町内会長 伊東治尊

新年明けましておめでとうございます。御家族お揃いで新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年を振り返ると、海外・国内を問わず暗い暗示の話題が多く、国内では、「いじめに因る自殺」や悪質な犯罪が多数報じられていた昨今です。殆ど未成年層の絡んだ犯罪が多く、どうして?と思うのは、私だけでは無いでしょう。

犯罪を未然に防ぐなどを考える時「防犯ボランティア隊」のパトロールの活動で目配り気配りを強化して行く事だと思えます。月に一度、一日2時間「ボランティア隊」に参加しませんか。皆さんの協力で香川地区に交番の設置を目指そうではないでしょうか。

あけましておめでとうございます。穏やかな新年の空気が町に満ちていきます。今年もこの穏やかなホームタウンで、全ての人が安心して楽しく暮らしてゆきたいものです。

お陰様でいま自治会・町内会共に、懸念する問題はなく、全く平穏な町と申せます。又、それ故に私共の配慮や収束が不全であったり、或いは、独善的マンネリ運営に陥っているのではないかとともに思っています。今年も画期的な思考はありませんが、地域をよく見ながら、安全性、利便性、快適性等の向上の観点から、関係先・行政への要請、防犯・防災等の諸活動、又、地域全体での実践活動等、地域の連帯を進めて行きたいと希望しています。

謹んで新年のお祝詞を申し上げます。昨年中は町内会活動に格別のご支援ご協力を賜りましたことを心からお礼申し上げます。

今年も香川のまちづくりに一層の努力を続けて参りたいと思っておりますので、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

昨年は、こどもに係る事件・事故が多く報道されましたが、少子化の中でこうした事件が数多く発生することは、日本の将来にとって憂慮すべきことだと痛感して居ります。

健康で明るい、のびのびとした子ども達が育つ香川のまちにしたいと念願して居ります。

幸多き新春を迎えられたこと、お慶び申し上げます。初夢の理想は、一富士、二鷹、三茄子ですが、住み易い香川の夢を見てみませんか?香川自治会の皆様の「一声」を発して戴くことにより理想の自治会活動が出来ることと確信しています。今年も、皆様と一致協力して盛り多き年にしたいと思えます。

前年度とまったく同じ様な事業計画、予算案を平成19年度は是非見直し、住民のためになる事業計画、みずき地区の脱会による減収を考慮して公平な予算編成の取り組みに努力して行きたいと思えます。

ご協力をお願い申し上げます。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

## 「新組長会」開催のお知らせ

平成19年度の新組長会が次の要領で開催されます。

新組長さんは必ず出席して下さい。

第一町内会

2月17日(土) 午後1時〜3時

場所 香川自治会館

第二町内会

2月17日(土) 午後1時〜3時

場所 香川公民館

第三町内会

2月18日(日) 午前10時〜12時

場所 香川自治会館

第四町内会

2月18日(日) 午後1時30分〜3時30分

場所 香川自治会館

尚、出席出来ない組長さんは代理の方の出席をお願いいたします。

## 車椅子

ご利用下さい。無料です



問い合わせ先: ボランティア香川  
 TEL 57-6729 林  
 TEL 51-9666 武見

### 町内会だより

#### 第一町内会

新年おめでとうございます  
平成18年度も秋の体育大会を終えて日時は、矢のごとく過ぎ、戌年が亥年に、干支もバトンタッチをする年末となり、自治会・各委員会の活動も順調に行なわれて余す年度期間も3ヶ月となりました、年末になると全て行事が終了した気分が安堵を感じる此の頃です。この時期、例年では寒さが身に染みる季節ですが、今年は暖冬で衣類の防寒にも気を使わずに過ごせる暖かさです。風邪には充分注意しましょう。

自治会も次年度の組長さんの交替（役員の任期はもう1年）を控え、又、新年度の行事計画等が残されていきます。振り返れば2月に駅前「防犯連絡所・さくらハウス」が設置され多くの住民がボランティアに参加され「ボランティアパトロール」を結成して、毎日交替で防犯パトロールを続けています。香川地区に於いて初めての大きな団結力の表れでしょう。勿論、従来からの自治会の催す行事も地域住民の積極的な参加協力のボランティア活動です。

「ふれあいまつり」や「香川地区体育大会」を筆頭に楽しむ事・勉強になる事等々、色々企画されています。案内がありましたら是非参加して貴方のアイデアで、より素晴らしい行事、明るい香川のまちづくりをしてみませんか。

第一町内では、救急救命講習会を年度内に計画実施します。ぜひ参加をお願いします。

#### 第三町内会

12月16日に第3回目の美化キャンペーンを行いました。  
今年も引き続き実施したいと思っておりますので、皆様のご協力をお願い致します。

防犯連絡所「さくらハウス」が出来て間もなく1年になりますが、この間大勢のボランティアの方々のパトロールが毎日休みなく行なわれて来ました。

地道な活動のお陰で、犯罪件数も減少傾向にあるということですから、これからも継続していつてもらいたいと思っております。

安全安心のまちづくりの一環としての活動です。更に大勢の方々の参加をお願いします。

#### 第二町内会

11月12日、臨時組長会議、防犯防災対策部会成案の大規模災害被災者救援活動指針について、協議承認を得ました。これにより、自治会自主防災規約を補完いたしました。

又、これに伴ない、町内400名の方に救援活動についてアンケートのご協力をいただきました。その一例として、

一、救援活動に参加する。83%  
一、近所で救援の仕組みを作るべき。80%

でした。多くの人が近隣との係わりを大切にしていることが解ります。現実の被災地情報などでも、隣・近所の絆の強さが語られています。近隣との係わりが薄れているといわれながらも、「まさかの際には隣・近所が大切」の現れ

#### 第四町内会

新春を迎え、平成18年度を振り返ると、地引網大会から始まり、福祉ふれあい祭り、体育大会、敬老大会、防災訓練、文化祭、いも煮会と行事の殆どが終了し、残るイベントは、救急法講習会、美化キャンペーンの一回のみの活動となりました。無事終了できたのは、偏に役員の献身的な奉仕活動と会員皆様の協力の賜ものと感謝しております。

「光陰矢のごとし」と良く言われますが、時の経つのは早いもので、継続的な事業の消化に始終し、自治会活動はこれで良いのか、と疑問が湧きます。

会員の皆様が無関心なのは、自治会活動に斬新さや魅力がないのではありません。香川地域の住み易い環境、文化的生活の向上、親睦と言う本来の目的で有りながら、実行して

### 香川地区の犯罪発生の実情と防犯パトロールの成果！

昨年4月から11月末までの8ヶ月間に香川地区内で発生した犯罪件数は合計82件となり、月平均10件前後の犯罪が発生していたことになりました。

(鶴が台交番資料による)

この数字は湘北地区内でもトップを占め2番目の高田地区(34件)に比べても2倍以上も多い数字です。以下円蔵(31件)、甘沼(30件)、赤羽根(17件)、鶴が台(15件)と続きます。

それではどんな犯罪が他の地域に比べて多いのでしょうか？

最も多いのが自転車盗(21件)で無施錠が多い。次いで駐車場内の車上狙い(16件)、女性に被害が多いひったくり(12件)、昼間に多い空き巣や住居侵入(11件)オートバイ盗(7件)などが続きます。振り込め詐欺も1件発生していますので要注意です。自転車盗、車上狙い、オートバイ盗だけで全体の半数以上を占めています。

それでは、香川地区内のどの地域で犯罪が多発しているのか、丁目別で調べてみました。最も注意を払わなければならないのが香川4丁目(9件(全体の34%)。次が香川3丁目(3件(11%)。その他の町内は2件以内でした。全体の半数近くが3丁目と4丁目

集中していたことになりました。一方、自転車の盗難に対し、香川駅周辺では乗り捨てられた放置自転車が多く見受けられます。放置自転車は無施錠のものが多く、警察の調査で幸い持ち主が見つかったケースでもやはり無施錠で盗まれた自転車だったと云う話も聞かれています。

一方、これらに対し各町内会では毎月有志による防犯パトロールが実施され、昨年2月11日からは香川駅前さくらハウスの香川防犯ボランティア隊が発足して、日々パトロールが実施されてきました。そのパトロール効果について、茅ヶ崎警察署の資料を基に実施前後での犯罪発生件数を比較して見ました。その結果は明らかで17年(137件)発生に対し、18年同期比で(95件)と約30%も減少しております、明らかに犯罪防止の抑止力として成果が上がったことが判明しました。これも多くの皆様方のご協力の賜物と思っております。今後も皆様方のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

防犯の基本はあくまでも個人々の意識の問題であり、しっかりと心身の鍵も忘れずに犯罪の無い明るい香川にしたいものです。

あるもの、実行していないものがあり、目的が不透明で、又、宣伝が不十分なため、活動内容を会員の皆様に理解して貰えないのだと思っております。

会員の皆様の信頼を得ての自治会活動ですので、前号でお願い致しましたご意見を頂戴して、今年こそは、自治会活動の改革に皆様と共に努力致したいと思います。

毎年12月は、犯罪の多発時期です。犯罪抑止のために、12月5日年末特別警戒パトロール、12月15日合同パトロール、12月22日特別警戒パトロール、12月28日夜間パトロールを実施しました。

相変わらず、犯罪が多いとのことですが、施錠等には、充分注意しましょう。

12月23日定例役員会で不時の天災に備えて実践的な自主防災組織の発足について討議されました。平成19年早々に、具体化の見込みです。



警察官との合同パトロール

平成19年度  
さくらハウス防犯パトロールの  
ボランティア隊員募集中！

条件 4人体制で月1回  
1日2時間程度

申込先 香川駅前「さくらハウス」のボランティア隊員又は各町内会のまちづくり委員まで。

問合せ先  
まちづくり委員会 西山 佳孝  
TEL 57・1691

### 対面交通は 今や死語ですか？

「対面交通、人は右、車は左」その昔、東京で新一年生となつて以来、半世紀余この言葉は今も私の身体に沁み込んでいます。人も車も、前方から歩いて（走って）来る人（車）をはつきり確認して、安心して通行できる。なんと合理的なルールだろう。とおもつて、守っていました。

ところが、「ふと」気づいてみると、相模線を香川駅で降りて、茅ヶ崎方面へ歩いてる人は、殆んどがそのまま道路の左側を歩いています。そして私は？ 反対側に渡つて一人右側を歩いています。「なぜ皆左側を平気で歩いてるのさ？」と思ひながら。

先日、この疑問を胸にしまつておけなくなった私は、周囲に問いかけました。すると思ひもかけない意見が返ってきたのです。

二車線の車道と、その片側一本づつの歩道を確保できない香川のような狭い道にはこの「対面交通」は通用しないと言つたのです。だから人々は、右左にこだわらず、どちらか一方の道の端を互いに前方から来た人とゆすり合ひながら、通行している。こうすることで、狭い道でも「車の二車線対面通行」が可能になつていくのだそうです。

その地区には、各々の状況に合った臨機応変のルールの適用の仕方があるというわけです。

私にとつてはまさに「目から鱗」でした。

単純な様な交通ルールも、時代、地域等、状況によって臨機応変に適用しなければならぬのです。それでもそのとき以来、理屈では納得しながら、未だに道の右側

をしつかり歩いてる自分に気づくのです。

さて、「対面交通」「人は右、車は左」この言葉は、今では（これからは）死語となつてしまふのでしょうか？

香川のような道路事情は、全国津々浦々にたくさんあります。そして、その地域毎に、交通ルール（車、バイク、自転車等の乗物、歩行者など）は、異なつてくるはず。どなたか教えて下さい。

交通ルールは、どこまで自分なりに解釈して適用していったらよいのでしょうか？

歩いているだけの自分でも、歩行者以外の乗物ルールに目を（意識を）向けなければならぬと、恥ずかしながら、今頃になつて思ひ知らされました。（H・K）

### みんなと楽しむ「芋煮会」

風が肌に冷たく感じられる11月12日（日）、第3・第4町内会合同の「芋煮会」が諏訪神社境内で開かれました。

朝8時、包丁を手にお手伝いに向かいました。境内では、すでに男性陣によつて大鍋とかまどの準備が進められていました。傍らには、芋煮の材料の里芋、大根、にんじん、ごぼう、ねぎなど採りたて新鮮野菜がどっさり！ さつそく下ごしらえ。まずは主役の里芋から。「ちよつと大きい？」「それ位でいいんじゃない？」とおしゃべりしながらの作業です。そうこうするうちに材料の準備も整い、いよいよ大鍋に次々に材料が入れられ煮込まれていきま



芋煮を食べながら

は納得しながら、未だに道の右側

味付けの時には「もうちよつと濃い方が！」「いやいや、これくらいがちょうどいい」と賑やかです。境内に里芋の煮えるいい匂いが漂い始めた頃、その匂いに誘われよう人々が集まってきました。中には七五三のお祝いのお子さんを連れてご家族もいらつしやいます。晴れ着を汚さずに上手に食べられたでしょうか？他の皆さんも、お椀にたつぷりと盛られた熱々の芋煮を、フウフウ言いながら口に運んで満足そうな表情です。

### 災害が発生したら：あなたは無事に避難できますか？

今、災害が発生した場合、一人暮らしの高齢者や体の不自由な方が無事に避難できるかどうか問題になっていきます。不幸にして大地震が発生し、家の中に閉じ込められたら：また、台風による風水害で身の危険を感じたら：そんな時、あなたは誰に助けを求めますか？ いずれも被害規模は広範囲となり、消防やその他行政機関も被災の可能性がります。従つて、被災者すべてに対し、即座に救援の手を差し伸べることは非常に困難となります。災害が発生した場合、自力で脱出するか、或いはご近所の皆さんに救助を求めるしか方

法がありません。そんなとき頼りになるのが、近隣の方々や町内会、自治会の人々です。

もし、避難に不安を抱かれています。方をおりましたら、是非ご近所の方や民生委員、町内会・自治会の役員、または茅ヶ崎市の担当課（高齢福祉課、障害福祉課）にご相談ください。

いま行政では一人暮らしの高齢者や障害者を対象に「災害時要救助者支援制度」を設けて、皆さんに加入を呼びかけています。

その一方で、支援して頂ける方が見つからずに困つている方もいます。支援される方は支援の範囲内で助け、責任を伴うものではありません。日頃の声掛けや安否の確認、避難の手助けを支援します。万一の場合は地域の自主防災組織がバックアップすることになっていきます。

支援する側も、される側も、互いに安心して生活できるような環境づくりを目指したいものです。

将来的には香川の住民みんなが安

お代わり自由ですので、ついつい手が伸びお代わり！（私もその中の一人でした）

家庭で芋煮を作つても、芋煮会の味と同じようには出来ません。大鍋で煮ただけではない、何か他の美味しさのエキスも入るからでしょうか。野外で大勢の人々が集まつてワイワイと作り、そして頂く。その辺が美味しさの秘密のようです。

心も体もほっかほかになる芋煮会。まだ一度も参加したことがない方は、ぜひ次の機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

**コミュニティバスが便利になります！**

18年3月より私たちの足として導入されました。しかし、運賃が200円という割高感や、運行本数が少ない・茅ヶ崎駅まで通じていない等、日常利用するには満足感に欠けるものでした。

そのような中、市は9月に市民に対して運行改善を目的に、利用実態や意向のアンケート調査を行いました。その結果、

- 1 「中海岸・南湖ルート」を市立病院まで延長し、「北部循環市立病院線」に乗り継ぎが可能になります。「中海岸・南湖ルート」から「北部循環市立病院線」で50円を支払うこととなります。反対に「北部循環市立病院線」から「中海岸・南湖ルート」へ乗り継ぐ場合は、これも終点市立病院で乗り継ぎ券をもらいますが、料金はかかりません。今までの200円で「中海岸・南湖ルート」を利用できるようにします。
- 2 子ども料金が設定されます。
- 3 乗り継ぎ場合は、乗り継ぎ券が必要ですが、一律100円で済みませす。

心して暮らせるような地域ぐるみのネットワーク作りができたと思つていきます。

問合せ先  
茅ヶ崎市役所  
TEL 82-1111  
高齢福祉課 内線 2272  
障害福祉課 内線 2804

山公園」まで、県道を利用していましたが、渋滞が激しく時間がかるため、文教大学を北に迂回する新しい道「芹沢中の谷線」が建設されたことに伴い時間短縮のためルートが変更。また、「小出二本松」から「堤坂下」まで「八王子原ルート」の新設。

4 時刻表の変更。一日の運行回数が変わらずに、基本ルート6本、台田ルート7本、八王子原ルート7本、文教大発1本に。以上の改善案は、12月市議会を通つた後、3月をめどに実施予定。子ども料金が見直されたことや「北部循環市立病院線」「中海岸・南湖ルート」の乗継が可能になり、茅ヶ崎駅南口が利用できること。又、「八王子原ルート」の新設は大きな改善点だと思ひます。今後も、市には更なる改善の要望と、私たちが利用を心がけ、地域の足として定着するようお願いしたいと思います。（Y・A）

### ボーリング大会 のお知らせ

- （ふれあい委員会）
- 毎年ご好評を頂いていますボーリング大会を今年も次の日程で開催致します。
1. 日時 平成19年2月18日（日）
  2. 場所 寒川セントラルボウル
  3. 集合場所と時間 現地に9時45分迄に集合。
  4. 参加費 一人500円
  5. 申込先 香川自治会に用意の用紙に直接本人が記入。
  6. 〆切 2月9日（金）
- 但し、申込人員が92名になり次第締切ります。

みんなの声

横断歩道ができた!

太陽の光と自動車の音で、今日も一日が始まります。10ヶ月前までは、畑に囲まれ静かな朝を迎えていたが、一本の新しい道路が出来たことにより、その静けさは遠い昔の出来事のように消し去られました。新しい道路は、多くの人たちにとっては便利なものとなっています。

私の家の横にある坂道は、かつて古には念仏坂と呼ばれ、玄圃寺から今の松風台方面へ念仏を唱えながら歩いたと言われる歴史ある道でした。しかし、新しい道路がこの念仏坂も分断され、香川の歴史も塗り替えられていきそうな感じを受けました。そして、昨年12月には、この分断されたかつての坂道のところにも、横断歩道が

作られました。昨年の開通直後から、横断歩道の設置を市に要望していましたが、個人で要望書を提出するのではなく、自治会を通すように指導され、自治会長さんから提出していただき、これで安心して横断歩道ができました。これが出来、利用者も喜んでいきます。個人力では出来ないことも、自治会という組織を通じた場合には、いかにスムーズに事が運び、自治会と連携が重要です。

あえて一言申すなら、この道路の開通以前に住民の意向を聞いて下さっていたら、道路の改修などの今回の費用は発生しなかったのではないのでしょうか?無駄に税金は使ってほしくありません。皆さんの意見はいかがでしょうか?

暮れ早き夕陽に映えた冬紅葉が美しい。長島 久江

一葉忌人待顔の人力車 近々と富士見ゆる日や大根引 毎日見ている富士ではあろうが、今日は特に近くに見える、と言う。天候の加減で不思議に澄んで、然も大根引きの頃ともなるともう半身以上は新雪を被って近々と見えるのであろう。見事な季節感。

句 茅花会 小林 輝一 選

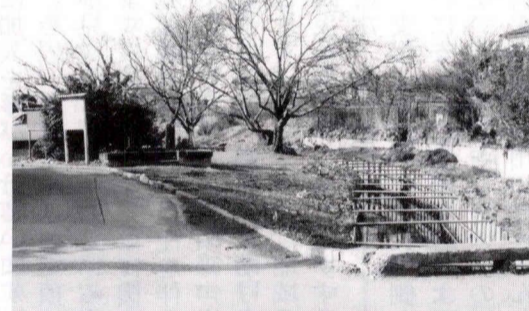
うな細かい雨が、あの彩りの鮮やかな中華街のネオン等に映えてまぶしいのだ。古い季語を新しく据えた一句。後藤 幸香

紫苑咲く老ひの背丈を越えにけり 撓む枝に熟柿三つ四つ夕日射す 連絡先 長島久江 (57) 6525

香川の歴史 三橋勘重郎さんのお話 その1

いまから凡そ20年ほど昔の江戸時代中期のお話です。当時の香川村は、田地二十五町歩の稲作を中心とする農家が50戸ほど点在する寒村でした。水田はあっても灌漑用の水は天水場の頼り、日照が続くとすぐに早魃が起り、常に水飢饉による凶作との背中合わせの生活が続いていました。粟や雑穀も作図けられていたようですが、当然ながら村人は毎年の年貢の取立てに苦しんでいました。

「天明の大飢饉」と言う言葉をご存知の方も多しと思いますが、時代はその数年前のお話です。そんな中の安永年間、香川村の名主であった三橋勘重郎さんは、川の無い香川に何とか水が引けないものかと、或るとき水の豊富な隣村の下寺尾池端に出かけ、大池から水を分けて貰えないかと交渉しました。併し、殿様も村も違う下寺尾から水を貰うことは、至難の業であったようです。漸くして下寺尾の了解が得られ、香川耕地への水路作りの難工事が始まりました。勘重郎さんは一身を犠牲にして事業を進め、下寺尾の村人もこれを快く受け入れ共にこの難



旧勘重郎掘の取入れ口付近

単純な景を素直に詠んで美しい。リズムも熟柿三つ四つで童謡のように軽く明るい。下枝に大きな熟れ柿が固って付き垂れ下っているのだ。そこに折しも夕陽がさし込んで、正に至福の一つ刻。

田辺美津枝 白障子気分あかるくなりけり 山茶花や無人駅舎の裏通り 藤村 球子

今生の袂れと笑ふ冬帽子 ポンポンと嘘が上手に石路の花

一降りのあとの満天星紅葉かな 選者吟

月明かりの除夜

昨年の大晦日。昼間の気ぜわしい年の瀬の雰囲気も、夜ともなれば静かとなり、台所仕事のみが時に急かされるように働いているのが我が家の恒例である。それも12時近くになると誰が突くのか「ゴーン」と何処からとも無く鐘の音が聞こえてくる。と、そろそろ今年にも別れを告げて、新しい年を迎えに近くの諏訪神社へと足を運ぶ。真夜中だと言うのに今夜だけは道行く人たちが賑やかだ。幸い今夜は風も無く、静かな月明かりの中の新年が迎えられそうだ。神社の境内では篝火が赤々と焚かれ、すでに大勢の人たちが年明けを待っていた。やがて、どこからか年明けを告げる打ち上げ花火の音が聞こえた。それを合図に境内のあちらこちらで「おめでとー」の音が聞かれ、厳かに新年を迎えた。



年明け風景

すでに参拝する人たちが長蛇の列となつた境内では、参拝者一人ひとりが神官からお払いを受けながらお参りをします。その後は、おみくじを引いて新しい年の運勢を占う人や境内で振舞われる熱い甘

計報(平成19年1月5日現在)

清水	タケ様	88才	11月9日
第一町内会			
阿部	登利様	87才	11月20日
第四町内会			
島津	リツ様	87才	11月26日
第三町内会			
金田	勝蔵様	60才	11月30日
第一町内会			
下四日市	敬様	81才	12月3日
第三町内会			
西山	巖様	88才	12月10日
第四町内会			
竹内	トヨ様	77才	12月12日
第四町内会			
小池	シン様	85才	12月16日
第三町内会			
網野	剛吉様	65才	12月19日
第四町内会			
杉山	登美子様	85才	12月23日
第二町内会			
田口	悟様	46才	12月28日
第三町内会			
円倉	道行様	69才	1月1日
第一町内会			
佐藤	喜義様	90才	1月2日
第三町内会			
星	正幸様	80才	1月3日
第一町内会			
小林	チヨ様	85才	1月4日
第一町内会			
樋田	さい様	87才	1月5日
第一町内会			

心より御冥福をお祈り申し上げます。